



アクテノン

NO. 57

名古屋市演劇練習館機関紙

エッセイ

■ 『「誰か」というのは君の事だ』



後藤ひろひと ワークショップ
「ROYAL PLANT」
'07年11月28日～12月2日
アクテノン リハーサル室にて

「本気で演劇をやりたいので東京に行きます！」
そんな言葉を当たり前前に聞く。あまりに当たり前
に聞こえて来るものだから「押ボタン信号」のよう
にすんなり聞き流してしまう。けどちょっと考え
れば「あれ？「引きボタン」とか「押しボタン」なん
か聞いた事ないぞ？」と気づくのと同様に「東京に
行かなきゃ本気で演劇はできないのか？」という
問いが生れて来る。

私は今の日本演劇界の第一線にいると自覚して
いるが、残念ながら東京に住んだ事など一度もない。
演劇を始めてから現在に至るまでずっと大阪に住
んでいる。更に言えば「本気じゃない演劇」など一
度たりとてした事はない。

ROYAL PLANTと題したワークショップで昨
年多くの地域を巡り、名古屋はその8番目の都市だ
った。東京以外のどの地域に行っても、地元の俳優
達による話題はどれも同様。地元の演劇地盤に対
する不満だった。「劇場が少ない」「稽古場がない」「演
劇を見る観客が少ない」「俳優の仕事がない」「マス
コミに相手にされない」等々。どの土地でも舞台俳
優達は深刻な顔でそんなたぐいの事を語る。当然、
名古屋でもそうだった。けどどうなのだろう？そ
れらの問題は誰かが解決してくれる物なのだろう
か？東京で成功した俳優やタレントが東京では相
手にされなくなり地元に戻って劇団を立ち上げ、
それでやっと地元のテレビ局が注目し、そこで生
まれた深夜番組を見た視聴者が劇場に詰めかけ軽
い演劇ブームが起こり、やがて愛知万博景気で建

後藤 ひろひと (演出家・作家・俳優)

てられて今は使われなくなった建物が劇場や稽古
場として貸し出されて…。まあ待つとしたらせい
ぜいそんなストーリーに違いない。けどそんな安
いストーリーに待つ価値があるのだろうか？当然
ない！！更に言えば、その手の愚痴ばかり言っ
てる連中に限って「劇場が多い」「稽古場はどこに
でもある」「演劇ファンは膨大」「俳優の仕事は常に
転がっている」「マスコミは常に演劇界を見張って
いる」そんな東京に出た時にどうしていいのかわ
からなくなるものだ。

北海道のTEAM NACSから生まれた大泉洋君
の事を考えてもらいたい。実際のところ彼が出現
する以前の北海道の演劇事情は名古屋よりはるかに
条件が悪かった。最近東京でも公演を行う福岡
のギンギラ太陽's。彼らは今でこそ博多公演だけ
で軽く3,000人は動員する超人気集団だが、私が
彼らの旗揚げに関わった時点で福岡の演劇事情
は最悪のもので、彼らは劇場を借りる事ができず
にバーで飲んでる客を相手に公演を行っていた。
明言しよう！彼らが生まれた時を思えば今の名古屋
にはすさまじく好条件が揃っている！それが何
かまでは取敢て言うまい！

名古屋の演劇人諸君よ。決して「ブーム」を待つ
てはいけない。みんなで「ブーム」待ってどうする。
んじゃ一体誰が「ブーム」を生む？「ブーム」とは誰
かが作り出す物だ。そしてその「誰か」が「自分」で
あるという自覚を全員に持って欲しい。

トピックス

■ 「私が輝く！日」をありがとうございました

河合 正子 (平成18・19年度アクテノン シニア演劇部員)



アクテノン シニア演劇部発表会
「ねこ・こんさるたん」と
'07年12月14日～12月15日
名古屋市中村文化小劇場にて

一昨年広報なごやで、アクテノンでの演劇の講座、
初心者しかも「シニア限定」を見つけた。応募の葉
書を投函したのが私の女優への第一歩。講座は楽
しかった。どうしていいのかわからなくてオタオ
タしていても私だけじゃない。殆どのメンバーが
演劇初めての体験なんだから。＊先生の素晴らしさ
に気づいたのは、配役が決まってからだった。ひと
りひとりにあった言葉掛けなのだ。納得いくまで
説明する。ていねいに、優しいのだ。演劇を創りあ
げるために、その人に合った働きかけ、その形は教
えるのではなく育てるって言葉がびったり。とても
感動した。演劇の講座を受講するようになって、
(財)名古屋市文化振興事業団の友の会に入り、今ま
で知らなかった演劇界の情報等入手できるよう
になった。劇団が、演劇をしてる人がいっぱいいる
んだ！

今年の講座は、とてもぜいたくだった。歌唱指導
付き、パーカッションの指導付き、衣装付き、メイ
クもして貰った。まさに女優気分！

せりふは一生懸命覚えても練習であわせるとな
かなか出てこない。歌は大好きだが、今までの発声

と違う。頬骨をあげて大口をあげて大声で歌う。本
番間近にあごの関節が炎症を起こしたらしい。痛い！
しかし、役の「んと」はお調子者で、都合が悪くな
るとツツと誰かにかくれて嵐の去るのを待つ…。ま
るで私そのもの。水曜日、稽古前のランチはいつも
相棒「こんさるた」の柳田さんとおしゃべり。稽古
もスムーズだ。

先生が一度だけ怒った！ちっとも積み重ねが
出来ていない！毎週同じくり返しで形になってい
かない！と。その日受講生一同「頑張ろう！」気合を
入れあった。それから空気が変わった。自主練習も
活発になった。そして迎えた中村文化小劇場での
発表会。友人、家族、昨年の仲間たちの前で、でも、
私はいつもと一緒。舞台の上の仲間たちと楽しく「んと」
を演じただけだった。あっという間に終わった公演。
自分が輝いたこの日！

自分が輝くために、大勢の人の後押しがあった
ことをかみしめている。

すべてが終わって、幕が降りる時の言葉は「あり
がとうございました」

※佃 典彦氏 (劇団B級遊撃隊 主宰)

アクテノン・シャワー

■ 図書の寄贈ありがとうございました！



次の方々から多数の図書を資料コーナーにご寄贈いただきました。大切に活用させていただきたいと思っております。ありがとうございました。

内山 千吉 長久手町文化の家
 構 久夫 宝珠山 隆博
 近藤 朋文 末吉 節子
 岸田 松雄 渡邊 五輪男
 小澤 寛 岡部 紀子

〔敬称略〕

■ 安野 亨 写真展『ユラン』開催中!

“夢と現のハザマ、見ているのに見えていないもの
 ふと現れるまやかしのモノたち”

期 間：平成20年1月8日(火)～3月9日(日)
 9:00～19:00(最終日は17:00まで)

入場無料

場 所：名古屋市演劇練習館アクテノン1F
 皆様のご来館をお待ちしています。
 (駐車場が有りませんので、公共交通機関で
 お越し下さい。)

協 力：中村アクタースタウン実行委員会

アクテノン利用団体紹介

①発足年 ②団員数 ③主な上演作品/会場(上演年) ④代表者名、住所、電話

演劇 星の女子さん



みなさんこんにちは。星の女子さんです。

「星の女子さん」は私の大好きな「星の王子さま」と「かもめのジョナサン」を元に名付けました。もちろん嘘です。

3ヶ月かけて200の候補から選んだ名前です。熟考した結果がこれですからこの人たちのセンスが伺い知れますね。さて、女子さんという名の示すように、3人の女優が居りますが、代表は男子です。だからなんだというわけでもないです。

アクテノンに一言 作・演出の渡山博崇が星の女子さんを結成するにあたり、温かいお言葉を頂きました。「星の女子さま、頑張ってください」これからも宜しくお願い致します。

①2007年 ②4名

③「ランチ食べるの処女」(劇王V出品)
 /長久手文化の家('08)

④渡山博崇

演劇 劇団あと1分



劇団あと1分です。あと1分と読みます。名前の由来は、劇団名がなかなか決まらず、あと1分で決めなければという状況に追いこまれたことです。そんな見切り発車が災いしたか、劇団は1年半ほどで空中分解し、ただの飲み仲間になりました。しかし7年後、まさかの再結成。主なメンバーは2人きりですが、多くの方々にお手伝いいただき、次回、3月22日・23日の公演に向けて稽古の日々です。馬鹿馬鹿しいけど心に残る、そんな舞台を目指しています。一緒にやりたいという方、いつでもウェルカムです。

アクテノンに一言 職員の方のあたたかさに支えられております。本当にいつもありがとうございます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

①1996年 ②2名

③シークレットドリーム・ナイトクルーズ/シアター・座・ウィークエンド('05)
 マンデーモーニングフィーバー/今池芸音劇場('05)

④牧 泰弘

☎090-9174-1717

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ①会場 ②日時 ③料金 ④問合せ先

劇団あおきりみかん ぼんかん劇場 其の四 『ギャル～閉じません～』	① 名古屋市千種文化小劇場 ② 3月7日(金) 7:30、8日(土) 2:00 7:00、9日(日) 1:00 ③ 前売 2,500円(当日 2,800円) (学生割引有、詳しくは劇団へ) ④ ☎090-8075-0683 (劇団) 今回は名古屋市とのタッグ! 第22回名古屋文化振興賞戯曲部門入選作品の上演です!
ALK-THEATER プロデュース第四弾 『君の音が聞こえる』	① 名古屋市港文化小劇場 ② 3月8日(土) 6:00、9日(日) 1:00 ③ 前売 3,000円(当日 3,500円) 高校生以下・障害者 2,000円(前売・当日とも) ④ TEL/FAX 0567-67-5174 耳が不自由な女性と売れない作曲家の優しい恋の物語。お楽しみください。
Performance Act OUTSIDER 魂 ～源平異聞録～	① 七ツ寺共同スタジオ (地下鉄鶴舞線大須観音駅2番出口徒歩4分) ② 4月5日(土) 1:30 6:30、6日(日) 11:30 4:00 (30分前開場) ③ 前売 1,800円(当日 2,000円) 学生 1,500円(両日) ④ ☎090-6576-4466 (山田) OUTSIDER最新時代劇は剣と法力が乱れ飛ぶ源平絵巻。壇ノ浦の戦いから20年、生き残るのは生者か死者か。
星の女子さん 『ブラックファースト・オブ・トースト・ワールド』	① 名古屋市青少年交流プラザ ② 5月23日(金) 7:00、24日(土) 3:00 7:00、25日(日) 1:00 4:00 ③ 前売 1,800円(当日 2,000円) (参加協力金) ④ ☎052-222-5850 (星の女子さん) 焼け焦げた世界で人は何に焦がれるのでしょうか。という話になるはず。



編集発行/平成20年2月25日(年4回)
 (財)名古屋市文化振興事業団 名古屋市演劇練習館(アクテノン)
 〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-47
 TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632
 ※この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

